

“Gifts & Tasks” August, 2020

秋になり9月8日、マリアの誕生日に、素晴らしいことが始まります。MLC-NA (Marianist Lay Communities-North America) は、「共通理解の年 (Year of Shared Discernment)」にMLCの共同体が参加するように勧めています。MLCの信徒がマリアニストのカリスマを深く理解し、北米全域のマリアニストの信徒が目的に向かってお互いに関係を持つことを目的にしています。お互いに助け合う方法を強化して、それぞれの枝がマリアニストの精神を持ち続け、「教会」と「世界」の中で活力のある存在でありたいのです。

マリアニストは、個人であっても共同体であっても、持続する（マリアニストとしての）理解を求められています。こうすることで、私たちが時代のサインを理解して、その結果、世界が求めている私たちのカリスマと宣教活動を生きることができる最良の方法に行きつきます。今年の「共通理解」は特別です。その理由は、そのことが共同体の個人ばかりでなく、地域全体ないしは世界中の共同体に、考える時間を与えてくれるからです。

MLC-NAは、共通のディスカッションの材料として、5つの先導的かつ指導的な質問と行動指針のモジュールを作成中です。モジュールを一つずつ進めると、マリアニスト家族の中で他の人々と共に自分の考えと成長を共有するより広範な機会が生まれます。その時に、包括的な意見の発表、zoomを使って意見を交換すること、個人的に意見を交換すること、他のマリアニストの信徒や共同体とペアを組んでの意見交換などが行えます。

MLC-NAは、意見交換を行い、お互いの意見を真摯に聞き、内省と反省を共有し、総合的な目標を設定して、マリアニストの信徒がマリアニスト家族の中でお互いに支えあうより多くの機会を提供します。そうすれば、私たちの行動がマリアニストのカリスマに鼓舞されて生き生きとした生活を送れるようになります。

多くのマリアニストの信徒と共同体が今年の「共通理解の年」に参加することを希望します。9月8日にスタートできるように、いくつかの材料が皆さんのメールボックスに8月下旬までに届くので、よろしくお願ひします。

マリアニスト世界祈りの日

2020年10月11日（日）

2020年10月11日（日）に世界中のマリアニストは「世界祈りの日」のお祝いをします。今年選ばれた場所は、エル・サルト主教区聖母マリア聖堂（ラタクンガ、エクアドル）です。

聖母マリア聖堂の歴史を知り、共に祈りを捧げる資料は聖堂のホームページで手に入ります。いろいろな材料を早めに送りますが、その使い方をそれぞれのMLCで計画してください。

すべてのMLCが10月中頃にこの機会を利用して、毎年選ばれている、世界のいろいろな地域の聖母マリア聖堂について知ってください。

追加：聖母マリア聖堂の紹介パンフレットは、英語については手に入っています。日本語はありません。一部の大好きな箇所については、翻訳を進める予定です。



「エル・サルトの聖母への祈り」

母である聖母マリア

私たちに神を示してくださる方、

私たちを大切に見てくださる方、

私たちが必要なものを助けてくださる方、

私たちのわがままな気持ちを解放してくださる方、

私たちをあなたの息子イエスの姿に変えてくださる方、

神の国が地上にあるように、

正義と友愛と平和のうちに、 アーメン。

父と子と聖霊のご加護があらゆるところにありますように、

無原罪の聖母マリアを通して、 アーメン。

